

ナノレオロジー特集号への投稿募集

複合材料のレオロジーは複雑で奥の深い学問です。一方、近年の計測技術・シミュレーション技術の進展によって、複合材料の要素レベル、すなわちナノスケールでの粘弾性的性質を議論できるようになりつつあります。そこでは表面や界面、ナノ空間に拘束された高分子の振る舞いについて、それがバルクとどう違っていて、またどう同じであるかを調べることができます。またたとえ単一な高分子材料でも、その内部ではナノスケール、あるいは階層的なスケールでの不均一性が内在していることが知られています。ナノスケールでは分子は見えませんが、分子とマクロを繋ごうというレオロジーの精神にとって、ナノスケールのレオロジー、ナノレオロジーを実現することは非常に有用なことではないかと考えられます。そこで、この特集号では、表面や界面のナノレオロジーについて、最新の成果や将来の可能性を議論したいと考えております。実験・理論の別を問いません。多数のご投稿を頂けますよう、お願いいたします。

発刊予定月：2020年4月15日（水）

予定巻号：日本レオロジー学会誌 48 巻 2 号

原稿提出方法：Web投稿サイトよりご投稿ください。

<https://mc.manuscriptcentral.com/jsrj>

*本文に「ナノレオロジー特集号」と明記してください。

投稿規定：日本レオロジー学会ホームページをご覧ください。

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/rheology/_pubinfo/-char/ja

原稿締切：2019年11月15日（金）

問合せ先：中嶋 健 東京工業大学 E-mail: nakajima.k.aa@m.titech.ac.jp